SHIRAI

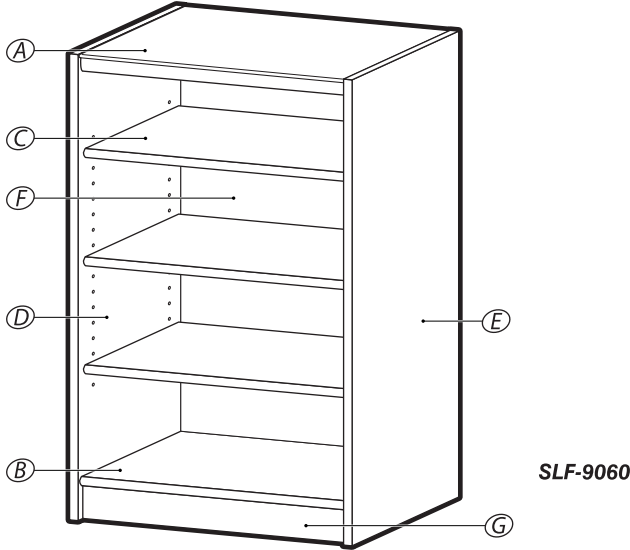
取扱・組立説明書

管理番号

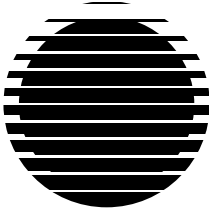
100218-Na

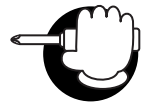
スロフィー
SLF-9030
-9045
商品名 -9060NA/IV/DK-81

この度は、お買い上げいただきありがとうございます。
取扱説明書はお使いになる方が、いつでも見られるよう大切に保管して下さい。

注意 取扱・組立説明書には、商品を正確に組立て、末永くご愛用していただく為の情報が記されております。本紙の指示通り組立て、ご使用して下さい。

※この商品の棚板耐荷重は10kg（98N）ですので、その範囲内でご使用下さい。

《組立て前に下記注意事項を必ずお読み下さい》

不用意・不適切な組立ては事故につながる恐れがあります

- 工具等の取り扱いには十分ご注意下さい。
- プラスドライバーの先端＋字は、ネジの⊕字と合ったものをご使用下さい。
- 組立ての際は、商品部材・部品のカドでのケガや、床・壁等、室内をキズつけないようご注意下さい。
- 組立ての際は、お子さまに注意し広い場所で行って下さい。
- 組立て手順に従って部材の取付け、ネジ締めなど確実に行って下さい。
  組立て手順が違うと組立てられない場合があります。
  部材の取付け、ネジ締めなどが不十分ですと使用中に製品が破損しケガをする恐れがあります。
  また、まれにネジ締めが固い場合には、家庭用のロウや石鹸をネジに塗ると入りやすくなります。
  （共通説明書の「組立のポイント」をよくお読み下さい）

組立てに必要な工具です。ご用意下さい。

プラスドライバー

ハンマー

直接たたかず古雑誌等をあてててネ！

PARTS CHECK

●最初に必要なパーツが揃っているかご確認下さい。

部品 まずは部品のチェック！

●細かい部品は、箱などにまとめると、紛失を防ぎ組立て作業がスムースです。

かたち	なまえ	数	チェック
	組立ネジ	8	
	木ダボ	4	
	棚受ダボ	1 2	
	背板ストッパーセット（ストッパー＋固定ネジ）	4	
	ビスシール	8	

SLF-9030　SLF-9045　SLF-9060

部材

●Ⓐ～Ⓔのパーツについては、後側に名称が印刷されています。

Ⓐ 天 板

Ⓑ 地 板

Ⓒ 移 動 棚×3

Ⓓ 左 側 板

Ⓔ 右 側 板

Ⓕ 背 板

Ⓖ 台 輪

※おことわり／資源活用のため、地板の裏面には不特定な柄の板を使用している事があり、展示品と異なる場合があります。ご了承下さい。

お問い合わせ

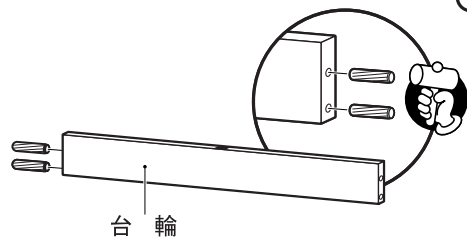
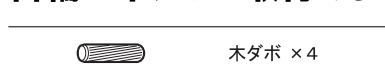
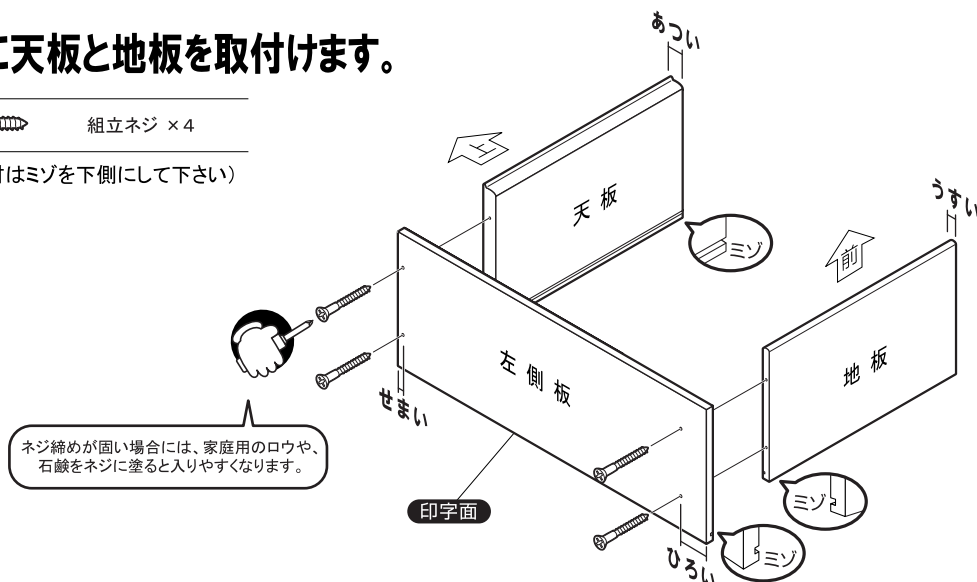
●製品には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら
お手元にこの組立説明書をご用意の上、
0120-22-1378 までお寄せ下さい。受付時間／9:00～17:00（土・日・祝祭日は休み）

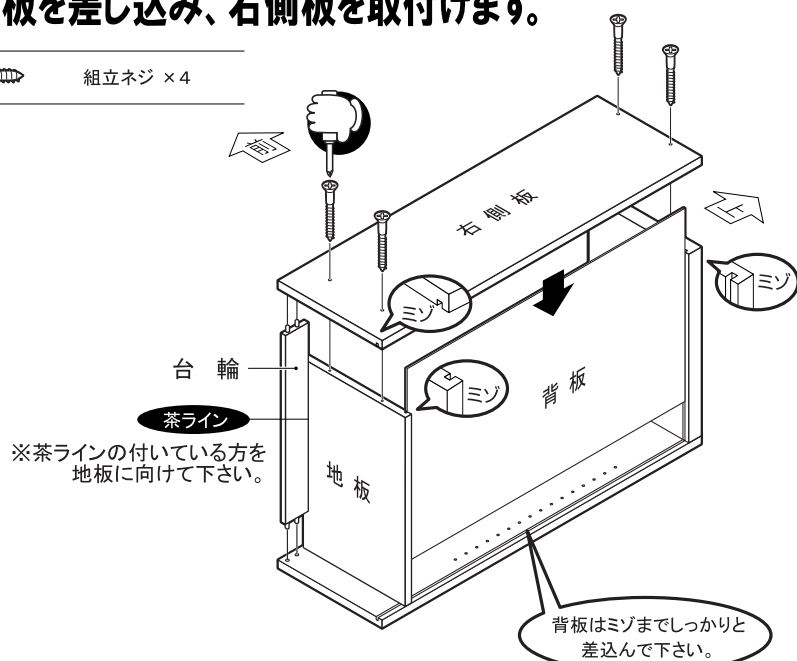
株式会社 白井産業／藤枝DC
〒426-0053 静岡県藤枝市善左衛門1471-2
http://www.shirai-s.co.jp/ E-mail:sri@shirai-s.co.jp

1 台輪に木ダボを取付けます。

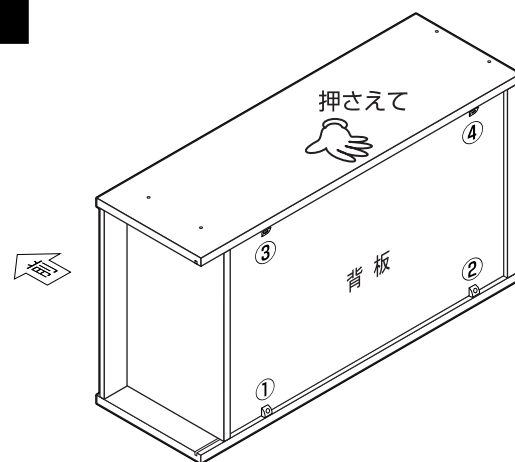
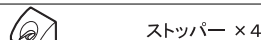
木ダボ ×4

2 左側板に天板と地板を取付けます。

組立ネジ ×4

（ミゾのある部材はミゾを下側にして下さい）

3 台輪と背板を差し込み、右側板を取付けます。

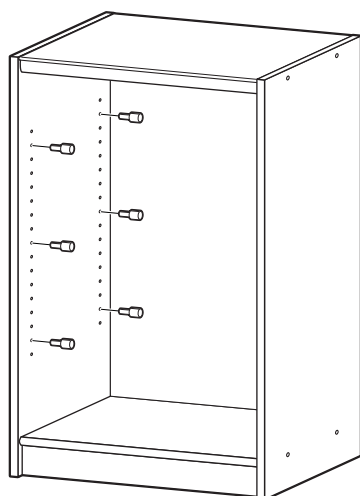
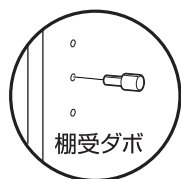
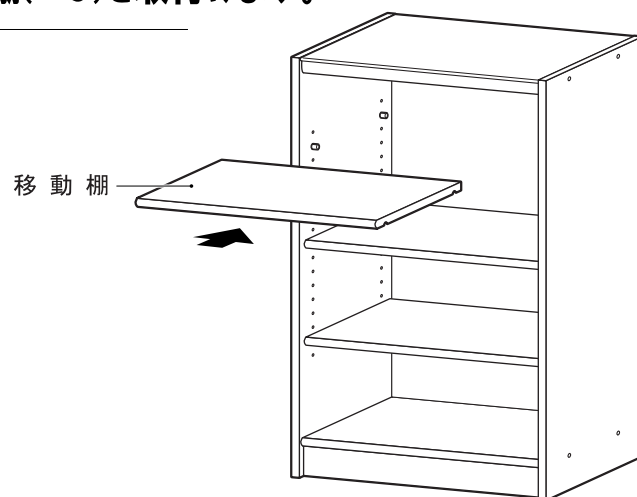
組立ネジ ×4

4 本体が横のまま、背板ストッパーを取付けます。

ストッパー ×4

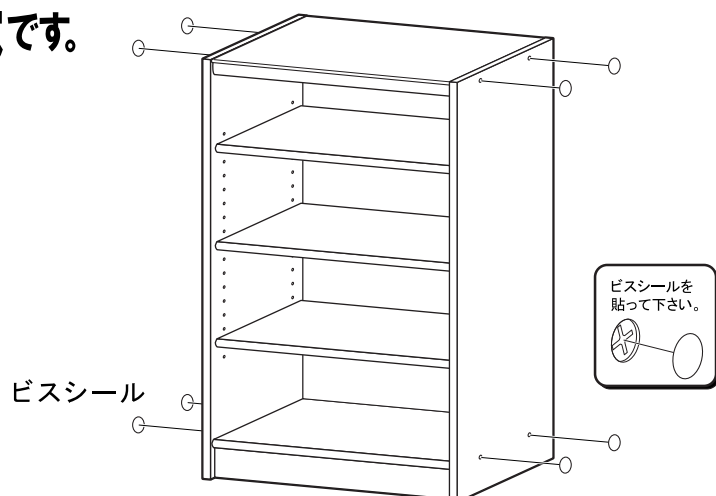
固定ネジ ×4

1 床等への傷つき防止のため、段ボール等を敷いた上で行って下さい。
2 まず①～②の位置に側板の上から押さえながらネジをしめつけます。
3 次に本体を上下逆に置き換え③～④を同様に取付けます。

※詳しくは、別紙共通説明書「背板ストッパー取付けのポイント」を参照して下さい。

5 左右側板に棚受ダボを取付けます。

棚受ダボ ×12

6 本体に移動棚(×3)を取付けます。

7 本体にビスシールを貼って完成です。

ビスシール ×8

注意

- 床に傾斜や段差のある、不安定な場所には設置しないで下さい。▶倒れてケガをすることがあります。
- 火のそばに近づけて設置しないで下さい。▶火災の原因になります。
- **ときどき各部のネジ類がゆるんでいないか点検し、増し締めをして下さい。**▶ゆるんだまま使用すると倒れてケガをすることがあります。
- 異常を発見したら、そのまま使用せず弊社フリーダイヤルまでお問い合わせ下さい。▶破損や倒れてケガをすることがあります。
- 分解や改造をしないで下さい。▶破損やケガをすることがあります。
- 水や蒸気を製品にかけないで下さい。▶製品を傷めます。（スライド棚で炊飯ジャー等を使用する際には、スライド棚を引出して下さい。）
- ごくまれに木材の接着剤に含まれるホルムアルデヒドが残っている場合があります。
  ▶肌の弱い人はアレルギー症状をおこす場合がありますので、使い始めには換気を充分にして下さい。

お手入れ方法

①お手入れには、柔らかい布をお使い下さい。
②汚れを落とす場合は、カラ拭きまたは、ぬらして固く絞った布などで拭いて下さい。
③汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を使って汚れを取り、ぬらして固く絞った布にて洗剤が残らないよう拭き取り、さらに仕上げは、乾いた布で水分を充分に拭き取って下さい。
※シンナー・アルコール類のご使用は避けて下さい。